

教 政 発 第 0 0 0 3 6 5 号
令和元年（2019年）7月31日

市立高等学校等改革検討委員会 委員長 様

熊本市教育長 遠藤 洋路



市立高等学校等の改革について（諮問）

熊本市立の高等学校等を新たな時代に対応した魅力ある学校へ改革するにあたり、市立高等学校及び専門学校が担うべき役割や教育内容、教育方法等について、貴委員会のご意見を賜りたく、ここに諮問いたします。

1 諮問事項

熊本市立必由館高等学校、熊本市立千原台高等学校及び熊本市立総合ビジネス専門学校において、独自性と専門性を高め、質の高い教育を実現するために必要な事項について

- ・市立高等学校・専門学校における人材の育成について
- ・市立高等学校・専門学校における必要な改革について

2 諮問理由

現代の社会は、少子化の進展や人生100年時代の到来に加え、グローバル化や、AIに代表される著しい技術革新により、大きく変化しています。こうした変化の中であって、本市において、今後どのような人材を育成していくのか、また、そのために必要な教育機関の在り方とはどのようなものか等、様々な角度から検討していく必要があります。

そのような中、高等学校については、国において普通科の見直しをはじめとする新時代に対応した高等学校改革が検討されており、本市の市立高等学校についても、前回の校名変更・学科改編から20年近く経過し、入試倍率も低下傾向

にある中、時代のニーズに応じた見直しが求められています。

また、熊本における高校受験は、偏差値による輪切りや運動部活動の実績などで選ぶ傾向があり、選択肢が限られています。こうした状況を踏まえ、本市として、専門学校の見直しも含め、生徒や保護者に選ばれる、新しい時代に対応した魅力ある学校づくりを推進するために、貴委員会の意見を求めます。

3 答申を希望する時期

令和2年3月頃